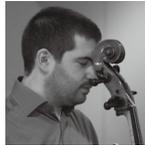




# 12th OSAKA INTERNATIONAL CHAMBER MUSIC COMPETITION & FESTA

Rules and Regulations

第12回 大阪国際室内楽コンクール&フェスタ  
募集要項





WORLD FEDERATION  
OF INTERNATIONAL  
MUSIC COMPETITIONS

国際音楽コンクール世界連盟会員

# 第12回大阪国際室内楽 コンクール & フェスタ

## 募集要項

音楽は人の心に直接響く世界共通の言葉と言われております。日本室内楽振興財団は、『音楽の原点』と言われる室内楽の素晴らしさを、日本そして世界に向けて発信することを目的に1992年に発足しました。翌年、第1回大阪国際室内楽コンクール&フェスタを開催して以降、3年毎に回を重ねて多くの優れたアンサンブルを輩出してきました。

コンクール部門は、世界の著名な音楽家に審査委員を委嘱し、室内楽に熱心に取り組む若きアンサンブルを広く世界中から募り、その優れた演奏を顕彰するもので、第12回大阪国際室内楽コンクールでは第1部門は「弦楽四重奏」を、第2部門は「ピアノ三重奏」と「ピアノ四重奏」を対象に開催します。

またフェスタ部門ではクラシック音楽に限らず、世界の伝統楽器や民俗音楽も対象とし、楽器や年齢を制限しないことで、室内楽の幅広さと愉しみを聴衆と共有します。

本事業を通して、全てのアンサンブルが不断の努力を経た音楽を披露し、音楽家としての成長を期待すると共に、世界から集う音楽家と聴衆による国際交流の輪が広がることを願っています。

期 間	2026年5月17日[日]～24日[日]	コンクール
	2026年5月 9日[土]～13日[水]	フェスタ
主 催	公益財団法人 日本室内楽振興財団	
共 催 (フェスタ1次ラウンド)	公益財団法人 富山県文化振興財団 公益財団法人 三重県文化振興事業団	
後 援	外務省／文化庁／大阪府／大阪市／公益社団法人 日本演奏連盟／ 住友生命いずみホール／関西経済連合会／大阪ビジネスパーク協議会／読売新聞社	
提携協力	Britten Pears Arts／Music in PyeongChang／Quatuors à Bordeaux／ String Quartet Biennale Amsterdam／ Verband der Streichquartette und weiterer Kammermusik-Ensembles VdSQ e.V. & Förderverein Festival4 e.V.	
特別協力	一般社団法人 MK記念会	

本要項の内容は都合により変更する場合があります。変更があった場合は、日本室内楽振興財団のウェブサイトでも更新版を確認できます。  
発行期日が最も新しい募集要項に則って、第12回大阪国際室内楽コンクール&フェスタの募集を行います。

# 組 織



## 開催委員会

会長	松本	正義	日本室内楽振興財団会長、関西経済連合会会長
副会長	松田	陽三	日本室内楽振興財団理事長、読売テレビ放送社長
コンクール審査委員長	モニカ・ヘンシェル		ヴァイオリン、ヘンシェル・クアルテット
フェスタ特別審査員	呉	信一	トロンボーン、京都市立芸術大学名誉教授
運営本部長	藤門	浩之	日本室内楽振興財団常務理事

## 顧問

海野	義雄	ヴァイオリン、東京音楽大学客員教授
小川	典子	ピアノ、ギルドホール音楽院教授
栗林	義信	声楽家、日本芸術院会員
高橋	満保子	ヴァイオリン、元神戸女学院大学講師
善積	俊夫	日本クラシック音楽事業協会参与
井上	礼之	ダイキン工業名誉会長
尾崎	裕	大阪ガス相談役
佐藤	義雄	住友生命保険特別顧問
鳥井	信吾	サントリーホールディングス副会長
牧野	明次	岩谷産業会長兼CEO
山口	多賀幸	非破壊検査社長

(50音順)

## コンクール名誉顧問

堤	剛	チェロ、サントリー芸術財団代表理事
---	---	-------------------

## フェスタ名誉顧問

梅本	俊和	ピアノ、大阪音楽大学名誉教授
----	----	----------------

## コンクール専門委員会

入山	功一	日本クラシック音楽事業協会会長
大島	路子	桐朋学園大学キャリア支援センター
中鉢	智博	サントリーホール企画制作部長
渡辺	和	音楽ジャーナリスト

## フェスタ専門委員会

呉	信一	トロンボーン、京都市立芸術大学名誉教授
河野	正孝	オーボエ、関西室内楽協会代表
佐藤	恭仁子	読売テレビ放送コンテンツ戦略局イベントビジネスセンター長
福岡	正太	国立民族学博物館副館長
松田	陽	住友生命いづみホール企画営業部長、副支配人

---

---

# 第 12 回 大阪 国際 室内 楽 フェスタ

---

---

## 募集要項



世界各地には多種多様な文化に根付いた音楽が脈々と受け継がれ、今日まで発展を続けています。一見同じような楽器や奏法に見えながらも国や地域ごとに独特の変化を遂げ、時代と共に新たに広がる文化もある一方、伝統を固持して100年以上も前の営みを堅守している文化もあります。

日本室内楽振興財団は、このような世界の多様な音楽文化の中の小編成である「室内楽」による上演を広く求め、多くの人と音楽の多様性を共有することで、文化交流による相互理解に貢献する為に大阪国際室内楽フェスタを開催します。

この目的を達成するために、フェスタでは洋の東西を問わず世界の楽器や民俗音楽を含めた、器楽を主体とした自由な表現を募集します。

幅広く音楽文化、伝統芸能を受け入れるため、歌唱や舞なども器楽演奏に付随する上演形式として対象とします。

### フェスタ 特別審査員

呉	信一	トロンボーン、京都市立芸術大学名誉教授
河野	正孝	オーボエ、関西室内楽協会代表
山本	祐ノ介	チェロ、常任指揮者、東京ニューフィルハーモニック管弦楽団
片岡	リサ	箏曲家、大阪音楽大学特任教授
藤門	浩之	日本室内楽振興財団常務理事
河井	拓	大阪国際室内楽コンクール&フェスタプロデューサー

上記6名に加え、事前に公募した一般聴衆によって審査される

### フェスタ 特別アドバイザー

福岡 正太（国立民族学博物館副館長）



## 1.1 募集团体

2人から6人までの演奏家で構成される音楽の上演形態で楽器の組合せは自由。(電気によって音量を増幅する楽器は対象外。)

歌唱や舞など楽器演奏以外の上演が含まれても良いが、構成人数と上演内容において、器楽が主たる構成要素であること。

また楽器演奏以外が含まれる場合、音楽に沿った内容であること。

※ただし、開催目的に沿わない、また器楽演奏が従属的な上演物は審査の対象外となります。

## 1.2 審査ラウンド

フェスタの審査は、1次ラウンド・セミファイナルラウンド・ファイナルラウンドの各ラウンドで行う。

## 1.3 日程(日程は全て2026年)

受付・説明会	5月 7日[木]
1次ラウンド(富山)	5月 9日[土]
1次ラウンド(三重)	
Ensemble SHOWCASE #1(大阪)	5月11日[月]
セミファイナルラウンド(大阪)	5月12日[火]
Ensemble SHOWCASE #2(大阪)	
ファイナルラウンド(大阪)	5月13日[水]
表彰式	

※フェスタは参加団体を2つの会場に分け、別々に1次ラウンドを行う。

### <Ensemble SHOWCASE>

第12回フェスタではセミファイナルラウンドに選出されなかった団体は、その後のラウンドの代わりに住友生命いずみホールでのコンサート「Ensemble SHOWCASE」に出演します。

## 1.4 会場

住友生命いずみホール (大阪市)	セミファイナルラウンド、ファイナルラウンド
富山県高岡文化ホール (富山県高岡市)	1次ラウンド
三重県文化会館 (三重県津市)	1次ラウンド

## 1.5 著作権

本事業で演奏された音楽の録音・録画、写真撮影、放送・ストリーミングの権利、並びにCD・DVDの製作・販売などに関する諸権利は主催者に帰属する。また、応募時に提出された写真、プロフィール、予備審査の演奏動画は、フェスタの広報活動用に主催者が使用できるものとする。

## 1.6 その他

- [1]この募集要項に関し発生する問題については、日本語で印刷された募集要項に基づき、かつ日本の法律に準拠して解決される。なお、募集要項の内容はやむをえない事情により変更されることがある。
- [2]本事業で収集した応募団体の全メンバーの個人情報、主催者が管理し、本事業の運営のためにのみ使用する。
- [3]本事業の期間中に生じた、参加者の身体的、精神的もしくは物質的な損害および加害に対して、主催者は補償しない。各参加者の責任において保険加入すること。
- [4]本事業のすべての審査演奏は、会場で一般に公開され、ストリーミングで配信される。

## 2.1 応募資格

国・地域、年齢に関係なく応募できる。

## 2.2 重複応募

応募団体は、第1部門・第2部門・フェスタのいずれか一つにしか応募できない。

応募団体のメンバーが、他の団体のメンバーとして重複して応募することはできない。

## 2.3 再応募

過去に当フェスタで優勝した団体は、再度応募することはできない。

## 2.4 応募方法

大阪国際室内楽コンクール&フェスタ公式ウェブサイト(<https://jcmf.or.jp/competition-festa/>)または(<https://www.muvac.com/competition/japan-chamber-music-foundation-festa>)から、オンライン申込サービス“MUVAC”(www.muvac.com)にアクセスし、必要なデータを入力、または提出する。

申込終了後、MUVACより完了メールが自動配信される。完了メールの受信を確認すること。

[1]団体名、メンバー名、拠点地などの基本情報。(MUVACを参照)

[2]応募団体全員が写っている最近撮影された写真1枚。楽器を持った写真が望ましい。

[3]応募個人々の名前、国籍・地域、生年月日を証明する公式証書のコピー。(パスポート、運転免許証など)

[4]団体のプロフィール

[5]1次ラウンド、セミファイナルラウンドで演奏するプログラムのプログラムノート(演奏音楽の背景や歴史、選曲のコンセプトなど)。日本語で600字以内、英語の場合は300単語以内とする。

[6]コンクールやコンサート歴などを示すプログラム、新聞記事などがあれば添付する(任意、コピーで可)。申し込まれた書類・資料は、返却しません。

[7]応募団体による演奏動画

- 2025年1月以降に収録したもので、録画形式はMP4が望ましい。

- 1次ラウンドおよびセミファイナルラウンドで演奏する曲を収録する。各ラウンド内の曲はワンテイクで通して収録する。

<録画に際した注意>

- 1台の固定カメラで撮影し、団体のメンバー全員が楽器と共に常時明瞭に映っていること。

- 録画する部屋や撮影用カメラやマイクなど、国際音楽イベントの応募に相応しいレベルの録画を心がけること。  
録画の品質によっては、予備審査の対象にならない場合があります。

- カメラに音量を自動で調整する機能が付いている場合は、設定をオフにして録画する。

- 撮影した録画は編集や、音質を高めるような、いかなる加工もしてはならない。

- 提出する際には、ファイル名は「団体名\_ラウンド」とすること。

## 2.5 参加料

フェスタは申込時には必要ありませんが、予備審査を通過して第12回フェスタに参加する団体は、大阪到着時の受付で参加料20,000円を現金で支払うこととなります。

## 2.6 受付期間

2025年4月1日(火)～10月12日(日) ※日本標準時(JST)10月12日23:59でMUVACを停止します(JST=GMT+9)。

### 3.1 予備審査

予備審査は、応募資料及び演奏動画に基づいて行われる。  
審査結果は、2025年12月31日(水)までにすべての応募団体にEメールで連絡される。

### 3.2 参加承認

参加承認団体には、参加に関する詳細な内容を記載した「参加要項」を送付する。  
参加承認後にメンバーの変更が生じた場合は、原則としてその団体は参加資格を失う。  
フェスタ参加団体には、1次ラウンドの会場名が通知される。参加団体の都合で会場を変更することはできない。

### 3.3 到着確認

参加団体は指定された日時・場所で参加者受付を行い、説明会に参加する。  
指定の時刻までに受付を行わない団体は、原則として参加資格を失う。

### 3.4 練習場

演奏前日に練習場を1日3時間無償で提供する。ただし、出演当日は、演奏直前のリハーサル室のみを提供する。  
主催者によって提供される練習場は、参加団体が時間・部屋を選択することは出来ない。

### 3.5 演奏順

1次ラウンドの演奏順は、説明会で抽選を行い決定する。  
セミファイナルラウンド以降の演奏順は、所定の方式に従い決定する。  
なお、各ラウンドとも使用楽器の都合で、演奏順を主催者が指定する場合がある。

### 3.6 使用する楽器

すべての楽器は、参加者が用意する。ただし、主催者は2台のコンサートグランドピアノ(ピッチは442Hz)及びチェンバロを用意する。  
ピアノとチェンバロの内部を操作するような特殊奏法はしてはならない。  
電氣的に音量を増幅する楽器は使用できない。  
歌唱や舞など楽器演奏以外の上演が含まれても良いが、構成人数と上演内容において、器楽が主たる構成要素であること。また楽器演奏以外が含まれる場合、音楽に沿った内容であること。  
※ただし、開催目的に沿わない、また器楽演奏が従属的な上演物は審査の対象外となります。

### 3.7 演奏曲

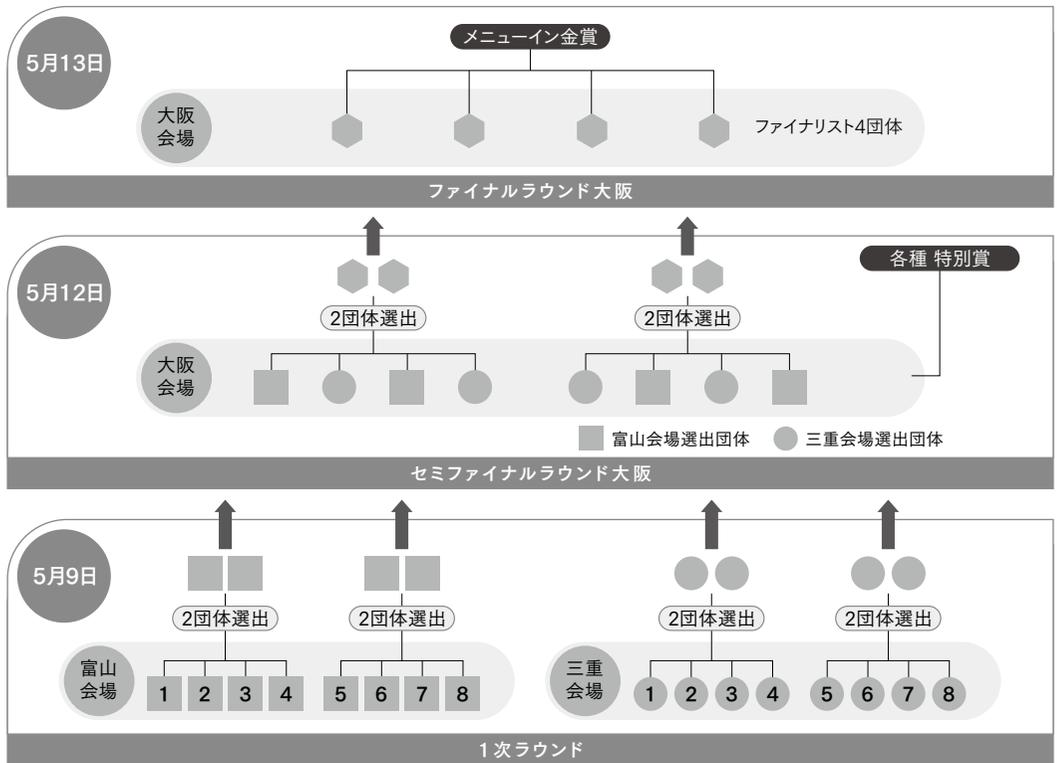
課題曲はなく、演奏曲目は自由とする。応募団体は、1次ラウンドとセミファイナルラウンド用に各々5曲以内で異なる2つのコンサート・プログラムを作成する。ただし、演奏時間はいずれも曲間・楽章間の時間を含め、最初の曲の最初の音から最後の曲が終了するまで25分以内とする。また、1次ラウンドとセミファイナルラウンドでは、楽曲の重複は認めない。  
※ファイナルラウンドで演奏する曲は、上記で登録した曲の中から、セミファイナルラウンドの後に提出する。

## 3.8 審査

審査は特別審査員、ならびに事前に公募した一般聴衆による一般審査員により、以下に定める審査方式に基づいて行われる。ただし、特別審査員は主催者により委嘱される。

- [1] 1次ラウンド: 予備審査を通過した16団体が2会場に分かれて出場する。各会場に出場する8団体を2ブロックに分け、ブロック単位でフェスタ審査員の得票が最も多い団体と、2番目に多い団体が、セミファイナルラウンドに進出する。
- [2] セミファイナルラウンド: 出場する8団体を2ブロックに分け、ブロック単位でフェスタ審査員の得票が最も多い団体と、2番目に多い団体が、ファイナルラウンドに進出する。
- [3] ファイナルラウンド: 出場する4団体の中でフェスタ審査員の得票の最多の団体を、メニューイン金賞受賞とする。
- [4] その他: 各ブロックの得票数が同数となった場合は、特別審査員が協議の上、次のラウンドに進む団体を選出する。また特別審査員が、出場団体の演奏が本要項に沿わない内容と判断した時は、減点することができる。
- [5] 審査結果については、いかなる者も異議不服を申し立てることができない。

### 第12回大阪国際室内楽フェスタ 審査の流れ



## 3.9 結果発表

各ラウンドの結果は、ブロックごとの演奏終了後に舞台上で発表される。

#### 4.1 賞金

一般審査員と特別審査員による得票数で決定され、次の賞が授与される。

メニューイン金賞\*:賞金 100万円 表彰状

ファイナリスト賞:3団体に各30万円 表彰状

\*第1回～第3回の名誉芸術監督のユージ・メニューイン卿による発案で室内楽フェスタが発足したことにより、1999年の第3回フェスタより最優秀団体に対して、氏への敬意を込めて「メニューイン金賞」が授与されている。

##### 【特別賞】

セミファイナルラウンド出場団体から、特別審査員による協議によって、下記の特別賞が各1団体に授与される。相応しい該当団体が無い場合は、特別賞が授与されない場合もある。

##### ●フォークロア賞(10万円)

世界各地の伝統や民俗の文化を特に強く感じさせる団体に授与される。

##### ●キーボードアンサンブル賞(10万円)

鍵盤楽器(ピアノ、アコーディオンなど)を含む、特に優れたアンサンブル演奏の団体に授与される。

##### ●ストリングアンサンブル賞(10万円)

擦弦楽器(ヴァイオリン、胡弓など)、撥弦楽器(ギター、ハープなど)を含む、特に優れたアンサンブル演奏の団体に授与される。(弦を張った鍵盤楽器は対象にならない)

##### ●ウインドアンサンブル賞(10万円)

吹奏管楽器を含む、特に優れたアンサンブル演奏の団体に授与される。

##### ●パーカッションアンサンブル賞(10万円)

打楽器を含む、特に優れたアンサンブル演奏の団体に授与される。

##### ●ニューウェイブ賞(10万円)

特に新しい表現形式を感じさせるアンサンブル演奏の団体に授与される。

#### 4.2 税金

上記の賞金額は、日本円で支払われ、日本の税法に基づく税金を含むものとする。

#### 4.3 演奏ツアー

フェスタのメニューイン金賞受賞団体は、日本国内の約10都市で開催される演奏会ツアー(「グランプリ・コンサート」と言う)に下記年月に招聘される。本コンサートの演奏料は支払われる。

フェスタのメニューイン金賞団体 2028年10月後半-11月

※該当期間に既に予定がある場合、応募時に必ず申告すること。

#### 4.4 フェスタ後のメンバー変更

第12回大阪国際室内楽フェスタ参加後にメンバー変更が生じた場合、「グランプリ・コンサート」の参加権利を失う場合がある。

## 5.1 交通費

参加者の交通費は原則本人負担であるが、主催者は、参加者の交通費を次の規準で負担する。

## 5.2 国外に在住するフェスタ参加者

[1]アジアからの参加者には、一人につき8.5万円を補助する。

[2]アジア以外の地域からの参加者には、一人につき17万円を補助する。

\*上記補助額には、日本の税法に基づく税金が含まれる。

## 5.3 国内に在住する参加者

国内の遠隔地(大阪から300キロ以上の居住地)からの参加者については、一人につき2万円を補助する。

\*上記補助額には、日本の税法に基づく税金が含まれる。

## 5.4 フェスタ参加者の国内移動費

大阪と1次ラウンドの会場間の移動のための交通費は主催者が負担する。

## 5.5 宿泊費

主催者は、すべての参加者の宿泊費用を次の期間負担する。ただし、主催者が指定した宿舎に限る。その他、参加者の滞在に必要な費用(飲食費、交通費、通信費他)はすべて本人負担とする。

全参加者:5月7日(木)から5月14日(木)の朝

問い合わせ

**公益財団法人 日本室内楽振興財団**

〒540-8510 大阪市中央区城見1-3-50 TEL.06-6947-2184 FAX.06-6947-2198

E-Mail: osaka-comp@jcmf.or.jp

※Gmailなどを中心に、「@jcmf.or.jp」ドメインからのEメールが迷惑メールフォルダに入る、又は届かないケースが発生しています。

応募の際には「@jcmf.or.jp」からのEメールを受信できるように、お使いのEメールアドレスの設定をお願いします。

フェスタ2023 2023年	テンゲル・アヤルゲー(モンゴル)	
第9回 2017年	デュオ・プロコピエフ・ダフチャン(ロシア)	
第8回 2014年	ダス・クライネ・ヴィーン・トリオ(オーストリア)	
第7回 2011年	トリオ「国境なきクラシック」(ロシア)	
第6回 2008年	モスクワ・クアルテット(ロシア)	
第5回 2005年	デュオ・アドモニー(イスラエル)	
第4回 2002年	デュオ・ロマノフ・クガエフスキー(ロシア)	
第3回 1999年	バックビート(イギリス)	
第2回 1996年	ARS・インストルメンタリス・プラゲンシス(チェコ)	
第1回 1993年	スタンコフ・ラディオノフ・デュオとネストロヴァ(ブルガリア)	

BRITTEN PEARS  
ARTS

# Britten Pears Young Artist Programme

Since 2004

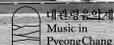
## Music in PyeongChang

Classical music meets fresh air in the mountains

Experience the perfect harmony of crisp mountain air  
and beautiful classical melodies.

Discover the finest classical music  
in the pristine nature of PyeongChang, South Korea.

[mpyc.kr](http://mpyc.kr)



# String Quartet Biennale Amsterdam

The world's  
largest string  
quartet festival

save the dates

24.01 — 31.01.26  
29.01 — 05.02.28

SQBA.NL

## Building Strong Foundations for a Long Journey

Winning a competition is just the beginning. The Osaka International Chamber Music Competition and VdSQ & Festival4 create lasting structures to help exceptional ensembles thrive beyond their prize. Even the greatest talents need strong partners to succeed.

## Chamber Music as a Cultural Ambassador

For decades, chamber music ensembles have been powerful ambassadors of values and vision worldwide. Supporting VdSQ & Festival4 means investing in artists who bring musical excellence and cultural diplomacy to global audiences.

## Join Us in Shaping the Future of Chamber Music!

Become a sponsor and be part of this inspiring journey. Discover how you can contribute and contact us at [m.henschel@vdsq.de](mailto:m.henschel@vdsq.de)

[vdsq.de](http://vdsq.de)



VERBAND DER STREICHQUARTETTE  
und weiterer Kammermusik - Ensembles e.V.  
&  
FÖRDERVEREIN FESTIVAL4



Quatuors à Bordeaux and Opéra National de Bordeaux present



11TH BORDEAUX INTERNATIONAL COMPETITION AND FESTIVAL

# VIBRE ! 17/05 > 25/05/2025

String Quartets

Artistic direction Modigliani Quartet

[vibrefestival.com](http://vibrefestival.com)

Follow the competition live on [theviolinchannel.com](http://theviolinchannel.com)



## The 12th Osaka International Chamber Music Competition & Festa

第12回大阪国際室内楽コンクール&フェスタ



JAPAN CHAMBER MUSIC FOUNDATION  
公益財団法人 日本室内楽振興財団

コンクール & フェスタ2026の最新情報は、こちらから確認できます。  
<http://www.jcmf.or.jp/competition-festa/>



You can check the update of the Competition  
and Festa 2026 on our website.  
<http://www.jcmf.or.jp/competition-festa/en>

